

答申書(素案)

「地域別計画における主要施策事業」について（諮問対象事業）

（１）道路新設改良事業

（執行状況）

	路線名	状況	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度(予定)
事業内容	市道 20216 号線	完了	【H20 年度整備完了】		
	市道 20299 号線	完了	【H22 年度整備完了】		
	市道 20271 号線	完了	改良工事【整備完了】		
	市道 20042 号線	整備中	改良工事【H19 年度～着手】	用地買収, 物件補償	用地買収, 物件補償
	市道 20061 号線	完了	用地買収, 物件補償	改良工事【整備完了】	
	市道 20065 号線	完了	物件補償, 改良工事【整備完了】	(※一部繰越)	
	市道 20227 号線	整備中	休止	休止	休止
	市道 20354 号線	未着手	—	—	—

※市道 20065 号線は平成 23 年度事業分

平成 24 年度の意見

計画されている 8 路線のうち 4 路線の整備が完了し、残り 4 路線のうち 2 路線についても事業が計画的に進められております。

特に、市道 20042 号線については、通学路にもなっていることから、歩行者や自転車等の安全性に配慮のうえ、早期に整備が完了することを望みます。

また、未着手路線の市道 20354 号線については、整備中の路線の進捗状況を見極めながら、路線整備の有効性及び市民の利便性を考慮のうえ、具体化に向けた検討が必要です。

なお、合併市町村基本計画に掲げられた 8 路線以外の整備が必要な路線については、本市の道路整備計画へ位置付けされることを望みます。

平成 25 年度の意見（案）

計画されている 8 路線のうち 5 路線の整備が完了し、残り 3 路線のうち 1 路線についても事業が計画的に進められております。

特に、市道 20042 号線については、通学路にもなっていることから、歩行者や自転車等の安全性に配慮のうえ、早期に整備が完了することを望みます。

また、未着手路線の市道 20354 号線については、整備中の路線の進捗状況を見極めながら、路線整備の有効性及び市民の利便性を考慮のうえ、具体化に向けた検討が必要です。

なお、合併市町村基本計画に掲げられた 8 路線以外の整備が必要な路線については、本市の道路整備計画へ位置付けされることを望みます。

(2) 公共下水道整備事業

(執行状況)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (予定)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道污水管渠築造工事 (下岡本町外) 整備面積 4ha 特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事 (中岡本町外) 整備面積 26ha 河内水再生センター増設工事 	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道污水管渠築造工事 (下岡本町外) 整備面積 4ha 特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事 (中岡本町外) 整備面積 9ha 	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道污水管渠築造工事 (下岡本町外) 整備予定面積 8ha 特定環境保全公共下水道污水管渠築造工事 (中岡本町外) 整備予定面積 3ha 河内水再生センター増設実施設計委託 大塚中継ポンプ場建設実施設計委託
整備率 ※1	57.0% 【70.1%】	59.3% 【73.0%】	—————
普及率 ※2	53.3%	54.6%	—————

※1：事業認可区域面積（654.3ha）に対する整備面積の割合（平成18年度末で43.8%）

下段の【 】は変更前の事業計画区域面積（528.0ha）に対する整備面積

※2：河内地区内の人口に対する下水道に接続できる人口の割合（平成18年度末で38.1%）

平成24年度の意見

公共下水道の整備は、快適な住環境の創出と豊かな自然環境を守り、河川の水質保全を図るためにも、たいへん身近で重要な事業であり、毎年度、着実に整備されております。
 今後も、計画的な整備を進めるとともに、公共下水道に接続していない地域住民に対しては、接続に向けた広報や啓発活動を行ってください。

平成25年度の意見（案）

公共下水道の整備は、快適な生活環境の確保と豊かな自然環境を守り、河川の水質保全を図るためにも、たいへん身近で重要な事業であります。
 今年3月には事業計画区域が拡大され、河内水再生センターの処理施設の増設やポンプ場の新設等の整備に着手するなど、合併時から大きく進展しており、今後とも整備に力を入れていただくことを望みます。なお、引き続き、公共下水道に接続していない地域住民に対しては、接続に向けた広報や啓発活動を行ってください。

(3) 地域自治拠点整備事業

(執行状況)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (予定)
事業内容	地域行政機関のあり方や施設規模の考え方についての検討	地域自治センターと生涯学習センターの一体的整備に向けた、具体的な整備内容について検討	地域自治センターと生涯学習センターの一体的な改築に向けた実施設計

平成 24 年度の意見

河内地域自治センターは、施設の老朽化などにより改築が急がれますが、その整備に関しては、検討すべき課題が多くありますので、地域の自治拠点としてふさわしい整備の場所・施設内容、利用方法など具体的な整備計画を早急に策定する必要があります。

具体的な整備計画を策定する際には、災害時の防災拠点や地域文化・生涯学習の拠点としての機能を備えた有機的な整備計画となるように、地域住民との意思疎通が重要であると考えます。

平成 25 年度の意見 (案)

新しい河内地域自治センターは、河内生涯学習センターと中岡本運動場を合わせた敷地に生涯学習センターとの合築により一体的に整備することが決定され、今年度の実施設計が予定されるなど、平成 28 年度の供用開始に向けて本格的に整備計画が進んでいます。

実施設計の策定に当たっては、地域の要望や意見が計画に反映され、質の高い行政サービスを受けられ、地域の住民が気軽に立ち寄れる施設を目指し、順調に整備が進むことを望みます。

(4) 小・中学校校舎整備事業

(執行状況)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (予定)
事業内容	岡本西小(耐震補強実施設計) ※田原小 (H20 年整備完了) 古里中 (H22 年整備完了)	岡本小(耐震補強工事実施設計) 岡本西小(耐震補強工事・整備完了)	岡本小(耐震補強工事) 岡本小(耐震補強工事監理) 田原中(耐震補強実施設計)

平成 24 年度の意見

地区内の対象 5 校のうち 2 校の耐震補強工事が終了し、残りの 3 校についても目標年次である平成 27 年度までの整備完了に向け、今後とも、計画的な整備を望みます。

また、学校は、災害時には地域住民の避難所となることから、それらに対応できる機能を備えた整備がすみやかに行われることを望みます。

平成 25 年度の意見 (案)

地区内の対象 5 校のうち 3 校の耐震補強工事が終了し、残りの 2 校についても目標年次である平成 27 年度までの整備完了に向け、今後とも、計画的な整備を望みます。

また、学校は、災害時には地域住民の避難所となることから、それらに対応できる機能を備えた整備がすみやかに行われることを望みます。

(5) 小・中学校プール整備事業

(執行状況)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (予定)
事業内容	田原小プール (ろ過設備及び給排水ポンプ改修)	岡本西小プール塗装	岡本小プールろ過設備改修

平成 24 年度の意見

小・中学校のプールは、児童・生徒の体力向上を図るために必要不可欠な体育施設であるため、衛生面や安全面に配慮し、老朽化した施設の改修を計画的に進めることを望みます。

平成 25 年度の意見 (案)

小・中学校のプールは、児童・生徒の体力向上を図るために必要不可欠な体育施設であるため、衛生面や安全面に配慮し、老朽化した施設の改修を計画的に進めることを望みます。

(6) 中央公民館改修整備事業

(執行状況)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (予定)
事業内容	生涯学習センターのあり方や施設規模の考え方についての検討	地域自治センターと生涯学習センターの一体的整備に向けた、具体的な整備内容について検討	地域自治センターと生涯学習センターの一体的な改築に向けた実施設計

平成 24 年度の意見

河内生涯学習センター（旧中央公民館）は、河内地域自治センターと一体的に整備することにより、地域拠点としての機能が十分に発揮され、地域住民の利便性の向上とともに、住民相互の情報交換の場などとして活発に活動が行われることが期待されます。

整備計画の策定に当たっては、地域住民の意見が反映されることを望みます。

平成 25 年度の意見（案）

新しい河内生涯学習センターは、生涯学習センターと中岡本運動場を合わせた敷地に河内地域自治センターとの合築により一体的に整備することが決定され、今年度の実施設計が予定されるなど、平成 28 年度の供用開始に向けて本格的に整備計画が進んでいます。

実施設計の策定に当たっては、地域の要望や意見が計画に反映され、ひとづくりとまちづくりの拠点として気軽に集える施設を目指し、順調に整備が進むことを望みます。

(7) 岡本駅西土地区画整理事業

(執行状況)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (予定)
事業内容	仮換地指定 (4.0 ha) 建物移転 (46 棟) 道路築造 (491m) 整地造成 (9,638 m ²)	仮換地指定 (2.3 ha) 建物移転 (67 棟) 道路築造 (637m) 整地造成 (20,481 m ²)	道路築造工事 (863m) 岡本駅西口広場築造 (2,446 m ²) 整地工事 (16,875 m ²)
進捗率※	40.5%	46.1%	49.8%

※特別会計事業費 (26,000百万円) に対する進捗率

平成 24 年度の意見

岡本駅西土地区画整理事業は、長期にわたり多額の財源が投入され、地域住民の理解と協力のもと、精力的な取り組みにより、着実に整備が進められております。

今後も、地域住民の意見を取り入れながら、計画的な整備を進めるとともに、状況に応じて、整備区域外の市民に対しても、情報の提供がなされることを望みます。

平成 25 年度の意見 (案)

岡本駅西土地区画整理事業は、長期にわたり多額の財源が投入され、地域住民の理解と協力のもと、精力的な取り組みにより、着実に整備が進められております。

今後も、地域住民の意見を取り入れ、魅力ある都市環境づくりと地域の発展のため、計画的な整備を進めるとともに、状況に応じて、整備区域外の市民に対しても、情報の提供がなされることを望みます。

(8) 岡本駅前周辺整備事業

(執行状況)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (予定)
事業内容	岡本駅関連施設基本設計負担金, 岡本駅周辺地域整備基本計画策定調査業務委託など	東西自由通路・橋上駅舎整備に関する実施設計, 駅西口広場整備等詳細設計	東西自由通路・橋上駅舎整備に関する実施設計, 駅西口電線共同溝詳細設計

平成 24 年度の意見

岡本駅前周辺地区は、宇都宮市都市計画マスタープランの全体構想において、本市北東部の地域交流拠点の一つに位置づけられていることから、早急に、整備に着手する必要があります。

なお、整備に当たっては、岡本駅西土地区画整理事業の進捗状況に合わせてとともに、地域の意見が反映されることを望みます。

平成 25 年度の意見 (案)

岡本駅前周辺地区は、宇都宮市都市計画マスタープランの全体構想において、本市北東部の地域交流拠点の一つに位置づけられていることから、早急に、整備に着手する必要があります。

なお、整備に当たっては、岡本駅西土地区画整理事業の進捗状況に合わせてとともに、地域の意見が反映されることを望みます。

(9) 農村公園等整備事業

(執行状況)

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (予定)
事業内容	引き続き、農村公園等のあり方等について、土地改良区や地元自治会との協議を進める	引き続き、農村公園等のあり方等について、地元自治会と意見交換	引き続き、農村公園整備のあり方等について、検討

平成 24 年度の意見

農村公園等の整備は、地元の自治会等の意向を踏まえて、協議を行いながら進めることを望みます。

平成 25 年度の意見 (案)

農村公園等の整備は、地元の自治会等の意向を踏まえて、協議を行いながら進めることを望みます。

(10) 農道整備事業

(執行状況)

事業内容	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度 (予定)
下ヶ橋河原地区	—	—	270m
下田原南部地区	2 地区 (644m)	2 地区 (482m)	220m

平成 2 4 年度の意見

地域の重要な産業である農業の生産性の向上と農業経営の合理化のため、農道整備が順調に進められております。

今後も計画的に整備が推進されることを望みます。

平成 2 5 年度の意見 (案)

地域の重要な産業である農業の生産性の向上と農業経営の合理化のため、農道整備が順調に進められております。

今後も計画的に整備が推進されることを望みます。